

# 理事長あいさつ

本研究所は、我が国における障害のある子どもの教育の充実・発展に寄与するため、昭和46年に文部省直轄の研究所（国立特殊教育総合研究所）として設置されました。その後、平成13年に独立行政法人に移行し、平成19年には「国立特別支援教育総合研究所」と名称変更して、現在に至っています。

障害のある子どもの教育については、平成19年度から「特別支援教育」に移行し、特別支援学校や特別支援学級で学ぶ子どもや通級による指導を受ける子どもに加え、小・中学校等の通常の学級で学ぶ発達障害等の子どもも対象となりました。

また、平成26年1月には、我が国も障害者権利条約を批准しました。そこで唱えられているインクルーシブ教育システムの構築に向けて、特別支援教育を一層推進していくこととしています。

こうした状況の中、本研究所は、平成28年度から第四期中期目標期間に入り、今年度は二年目に当たります。これまでの研究活動や研修事業、情報普及活動の一層の充実を図るとともに、発達障害教育情報センターを発達障害教育推進センターに改組するなどして、国の施策や学校現場の喫緊の課題に対応するよう努めているところです。

昨年度設置したインクルーシブ教育システム推進センターにおいては、長期派遣制度に加え、短期派遣型の制度を設けるなどして、都道府県や指定都市等とのより一層緊密な連携協力関係をつくり、地域や学校が直面する課題の解決に向けて、共に努力していく所存です。

また、発達障害教育推進センターにおいては、発達障害教育に関する理解啓発や支援の充実を図るためのセミナー等を開催したり、平成30年度から制度の運用が開始される高等学校における通級による指導等に関する情報収集・発信に努めたりするなど、早期からの一貫した支援体制の構築に向けた課題の解決にも資することができるよう諸活動を行うこととしています。

なお、研修事業においては、昨年引き続き、免許法認定通信教育を拡充して実施することとしています。また、情報普及活動の一環として、今年度はホームページを刷新し、一般の方々にも利用していただきやすいうように改善していく予定です。

特別支援教育を推進していくため、関係諸機関との連携協力にも努め、研究所の活動の更なる充実を図っていきたいと考えています。

今後とも、国民の皆様をはじめ、関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げて、挨拶とさせていただきます。

平成29年 5月

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（NISE）

理事長 宍戸 和成

## 目次

理事長あいさつ	1	NISEの研修事業	17
NISEのミッション	2	NISEの情報収集・発信	19
NISEのビジョン	2	インクルーシブ教育システム構築に向けた支援	27
NISEの沿革	2	関係機関との連携・協力	32
NISEの組織	3	NISEの予算・施設	33
NISEの研究者	5	連絡先・交通案内	34
NISEの研究活動	7		

- ・本冊子における「NISE(ナイセ)」とは、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所のことを指します。
- ・本冊子の記載内容は、特に断りのない限り、平成29年5月1日現在のものです。